

## 「産婦人科の実際」投稿規定

### ■ 投稿論文

- 産婦人科に関連する領域の原稿で、すべて実地臨床に沿った論文に限ります。
- 他誌への投稿中の論文は御遠慮ください。

### ■ 原稿の採否について

- 原稿の採否は編集委員会にて採否決定されます。
- 編集方針に従って、原稿の加筆・削除・改稿をお願いする事があります。
- 採否の結果はご通知いたします。
- 掲載料は原則として無料です。

### ■ 論文の種類と原稿枚数 (図表含)

- 投稿論文の種類と原稿枚数の目安は以下の通りです。  
今日の話題：8,000字 総説：8,000字 原著：8,000字  
診療：8,000字 臨床経験：8,000字 症例：6,000字
- 論文の掲載欄は編集委員会でご最終決定いたします。

### ■ 論文の書き方

- 論文原稿は平仮名まじりの口語体、新かなづかいの横書きとしてください。
- 論文原稿は一般的なアプリケーションで作成し、A4判でのプリントアウト1部と、CD-Rなどのメディアに記録したデジタルデータを同封してください。
- 論文には表紙をつけ、下記を明記してください。
  - 論文タイトル
  - 希望掲載欄
  - 執筆者名 (9名以内) とその読み仮名
  - 執筆者の所属と肩書
  - 校正者名 (住所、番号、E-mail アドレスなど)
- すべての原稿に250字以内の要旨をつけてください。
- 記述の順序は原則、要旨・はじめに・方法・成績・考察・おわりに・文献・図表 (写真) としてください。
- 度量衡の単位はcgs単位を用い、数字は算用数字を用いてください。
- 英語のつづりは米国式 (例: estrogen, gynecology) で外国の人名、地名は原語のままで記載してください。

### ■ 文献について

- 文献引用は、論文に直接関係あるもの20編以内にとどめ、末尾に一括して引用した順に掲げてください。
  - 著者名は筆頭者のみとし、2人目からは“ほか”または“et al”としてください。
  - 論文の表題を必ず入れ、次のように記載してください (本文中では引用部位の右肩に文献番号<sup>1)</sup><sup>2)</sup>を必ず付けてください)。
- 進 純郎ほか：一絨毛膜性双胎の問題点。産婦の実際 42：203-210, 1993
  - 星 和彦ほか：男性不妊。産婦人科学書I (編：森崇英ほか), p508-520, 金原出版, 1994
  - Gilstrap LC et al : Thetransferofthenucleosideanaloggancicloviracrosstheperfusedhumanplacenta.

AmJObstetGynecol 170 : 967-973,1994

- Nicolaides KH et al : Utrasonographicallydetectablemarkersoffetaltchromosomaldefects (ed : Neilson JP et al).p41-82,Oxford University Press,1993

### ■ 図表について

- 図 (写真を含む) や表は、本文中に挿入せず、必ず1枚ずつ別紙に添付してください。
- 図表には必ずタイトルを付けてください。
- 図表の挿入される位置を原稿に明記してください。
- 図表を引用の際は、出典を必ず明記してください。
- 他誌掲載の英語の図表を引用する場合は、可能な限り日本語にしてください。
- 他誌より図表を転載する場合は、出版元の許諾を得てください。

### ■ 校正について

- 著者校正は1回とします。校正に際しては文章の大幅な書き換え、追加などはご遠慮ください。

### ■ 贈呈誌等について

- 論文筆頭者に掲載誌を1部ならびに掲載論文の著者閲覧用PDFを贈呈いたします。別刷の無料贈呈はいたしません。

### ■ 著作権について

- 本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版 (株) に譲渡されたものとし、これら諸権利の許諾は金原出版 (株) が行います。

### ■ 原稿送付先・お問い合わせ

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14  
金原出版 (株) 雑誌部  
「産婦人科の実際」編集室  
TEL03-3811-7165・FAX03-3813-0288  
E-mail : sanpu@kanehara-shuppan.co.jp

